

雷サミット11 開催記念

第8回「雷」俳句・川柳コンテスト

入選講評

※文書で講評が寄せられた俳句部門、雷害リスク低減コンソーシアム選の川柳部門についてまとめています。

●主催：雷文化都市構築推進委員会・鶴岡市

第8回「雷」俳句・川柳コンテスト【俳句部門】講評

選者：黒田杏子先生（「藍生」俳句会主宰）

大賞 寒雷や善人ころぶ坂の町

埼玉県 鈴木 良二様

講評

人がころぶことはよくあり、日常的なことです。この句のよろしさは、「や」で切って寒雷のはげしさを冒頭に置き、坂の町でおもわずころんでしまった人、作者自身でしょうね。その人を善人と言切ったことで、寒雷と人の暮らし、人生の断面のようなものが出ています。印象鮮明、たのしい句です。

秀作 ① 天の声荒ぶる雷の如くなり

山形県 小野木 文子様

② 雷の怒りに凍てる夜一人

鹿児島県 川間 佳俊様

③ ふる里の路地が見えるよ稲光

愛知県 大江 豊様

講評

- ① ふと昨年の三月十一日を私は想いました。如くなりと言いとめたところもいいですね。
- ② 凍てる夜一人。ここにリアリティがあり、さらに風土性も出た一行の俳句詩となっています。
- ③ 映像的であると同時に描写がよくされています。つまり、ふるさとの路地と明記したことで、ほどよいなつかしさも呼びさまされてこころに残る句となりました。

佳作

① 駅を出る一人一人に稲妻す

神奈川県 印南 房吉様

② 雷鳴や胸に飛び込む人も無し

兵庫県 岸野 孝彦様

③ 雷神の乗り忘れたる雲切れる

埼玉県 山崎 秀雄様

④ 稲妻の支離滅裂の美しさ

東京都 加和崎 漠様

⑤ 遠雷に想いの往き来する夜明け

静岡県 山下 奈美様

講評

- ① いくたびもくり返す稲妻、駅を出る一人ひとりというこの切りとり方がとても巧いです。
- ② こういう句は分かりやすいし、愉しいですね。
- ③ 乗り遅れでなく、乗り忘れ。としたところが面白いですね。
- ④ まさに支離滅裂、稲妻の美しさを描写とところで表現しています。
- ⑤ 遠雷が効いています。夜明けという時刻だからこそ、想いの往き来するという言葉が立ち上がってくるのですね。

全体を通して

- ① 作品の質がぐんと上がりました。やはり「継続は力」ですね。
- ② 作品のヴァリエティが拡がり、この世のさまざまな世界が「雷・寒雷・稲妻」そ

- の他をキーワードとして詠みあげられています。
③ よい意味でユーモア、面白い句がふえてきてたのしいことです。
④ 作者の巾（年令・男女・居住地）が拡がっているという印象を受けました。
⑤ 秀句・秀吟・意欲作多く選句の時間を愉しみました。

第8回「雷」俳句・川柳コンテスト 【川柳部門】講評

選者：雷害リスク低減コンソーシアム

大賞 日本に強く生きろと稲光

神奈川県 吉川 弘子様

講評

今回の雷川柳コンテストには、大震災、風水害、世界経済など、多くの危機に見舞われた我が国の世相を反映した句が数多く寄せられました。その中でも、本作は暗闇を照らし出す稲光に日本の明日への希望を託した力強さが印象に残りました。

日本が、稲妻のように迅速にエネルギーギッシュに復興への道のりを駆け上がるようにとの願いが伝わってくる力作です。

秀作 ① 避雷よりエコで切ってる主電源

兵庫県 足立 有希様

② カミナリに一步も引かぬ反抗期

千葉県 梶 政幸様

③ 雷鳴に茶の間集まり増す絆

三重県 湯浅 勝史様

講評

① 今年は雷対策の為ではなく、節電のためにコンセントをぬいていた方が多かったのではないのでしょうか？電話線やLANケーブルの雷対策もお忘れ無く。

② 子育ての苦労が伝わってくる一句です。父親の威厳を保つためにもカミナリをゆるめてはなりません。ガンバレ雷オヤジ！

③ 震災後、日本国民のキーワードとなった「絆」。非常時に限らず、これからはこの句のように、日常でも家族の絆を意識してゆきたいですね。

佳作

① 雷を又落としてよ空の父

埼玉県 松川 涙紅様

② 落雷で無断節電実施され

富山県 上田 奈央様

③ 雷が生きろと鳴らす大太鼓

兵庫県 松下 弘美様

④ 尻尾さえ付けければ電気にはけるのに

滋賀県 池内 和世様

⑤ カミナリもデータを狙うIT化

東京都 長峯 福太郎様

講評

① 父親の怒鳴り声が聞けず、寂しく想う気持が伝わってきます。きっと、雷が鳴ったとき、詠んだ方は恐いのではなく、心強く思うのでしょう。

② 今年は計画停電でも多くの方が苦労されていました。近年、雷による停電は少なくなつたもののゼロになつたわけではありません。停電の大変さを痛感した今こそ、雷対策にもより一層の注意を払いたいもの

- です。
- ③ 普段なら不安をかき立てる雷鳴も、味方につけてしまえば頼もしくも聞こえます。今の日本に求められている逞しさが素晴らしく詠み上げられています。
 - ④ 節電の苦勞を雷の文字にかけて読み込んだ言葉遊びが秀逸です。こんなユーモアがあれば節電も楽しくなりそうです。
 - ⑤ 雷は、機器やPCを破壊するだけでなく誤作動を引き起こす場合があります。IT化により雷被害は増加傾向にありますので万全な対策をお薦めします。

全体を通して

今回も、「雷川柳コンテスト」に多数の作品をご応募いただき、「ありがとうございました。」

2011年は、我が国が自然の猛威に翻弄され、大きな悲しみに打ちひしがれた年でありました。その傷も悲しみも癒えない中、復興再生への歩みを応援しようという気持ちたちが込められた句が数多く寄せられたことは誠に心強い限りです。

世相に敏感に反応し、ポジティブなメッセージを発信することは川柳の得意とするところです。

皆様から寄せられた川柳の一句一句が、際が季に立ち向かう日本を力づけることを願ってやみません。

そして、伝統文化に根ざしたメッセージ発信の場を提供し続けておられる鶴岡市に、改めて感謝いたします。